

施策	施 策 名
4 1 2	地域特性を生かした生産振興と安心で効率的な流通体制の確立

地域の特性を生かした安全ですぐれた特色のある産品が安定的に供給されるよう、産業として自立する力強い農林水産業の経営体の育成を図ります。

農林水産業の経営体が自立し、継続して事業が行えるよう、農林地の集積などによる規模拡大、経営体の法人化の促進、生産基盤の整備、関係団体の体質強化や広域合併などに取り組んできました。また、計画的な安定生産、出荷・生産者の経営安定をめざした、米の生産調整や野菜の価格安定対策のほか、産地に関する情報発信のためのイベントの開催、栽培漁業とあわせた資源管理型漁業の推進などに取り組んできました。一方、安心で効率的な流通・販売を促進するため、畜産におけるHACCP(ハサップ)方式の導入や家畜の疾病予防対策の推進、食肉処理施設の安全性の確保などに取り組んできました。

平成12年度においては、特に、米の計画的生産を含む麦、大豆等の本格的生産を推進するとともに、漁場環境の改善、「地産地消」の推進などを行います。

### 主な事業

- 1 (新)食料自給率向上対策事業 (予算額 24,400(22,200)千円)  
【(101)農業経営体の自立への支援事業】〔農林水産商工部〕  
食料自給率向上のため、農地の集団化と高度利用化を図るとともに、モデル団地の形成により麦・大豆等の本作化を進めます。
- 2 (新)漁協再編の促進 (予算額 85,235(58,815)千円)  
【(105)農林水産業団体の自立支援事業】〔農林水産商工部〕  
合併した新漁協の経営基盤を確立し、早期自立を促進するため、運営体制、施設整備及び機器整備を支援します。
- 3 (新)みえの地産地消推進事業 (予算額 2,900(2,900)千円)  
【(203)米等の生産振興事業】〔農林水産商工部〕  
農業・農村の持つ公益的機能を維持増進し、安全安心な食料の供給や循環型社会の創造にも貢献する「地産地消」政策を、消費者の視点に立って進めるため、民間団体による推進母体を設置するとともに、情報発信や実践活動等の運動を展開します。
- 4 種苗生産の推進 (予算額 171,708(118,258)千円)  
【(207)栽培漁業推進事業】〔農林水産商工部〕  
つくり育てる漁業の促進を図るため、県栽培漁業センター(浜島、尾鷲)において、クルマエビ、ヒラメなどの種苗の生産及び放流を行います。
- 5 県営沿岸漁場整備開発事業 (予算額 1,213,500(238,417)千円)  
【(309)漁業生産基盤整備事業】〔農林水産商工部〕  
漁場環境の改善や漁場の生産力増進等を図るため、大型魚礁の設置、漁場の浚渫や藻場の造成などを行います。

### 《関連する施策名》

- 1 3 1 人と地域を支える文化の振興
- 2 1 5 生活環境衛生の確保
- 4 2 3 集客交流産業(ビジターズ・インダストリー)の振興
- 4 3 1 技術の高度化の促進
- 5 1 4 科学技術交流の推進